

## 令和7年度から使用する中学校用教科用図書選定理由書

種 目	選定発行者	選 定 理 由
国 語	光村	各題材の後の見開き部分で右側に「学びへの扉」、左側に「学びのカギ」が示されていて、「何を学ぶのか」「何ができるようになったか」を生徒自ら、自覚的に感じる事が可能な構成となっている。教材文も不易と流行を踏まえ、大切にしたい作品を残しつつ、最新の知見に基づく文章も掲載されていて、生徒の興味・関心を引くと考えられる。また、「情報の扱いに関する事項」については SDG s と関連した題材が設定されており、概念化された知識が総合的な学習の時間等における課題解決につなげることが可能な内容となっている。さらに、「思考のレッスン」によって曖昧なまま他教科で使われがちな思考に関する用語を確認できる。
書 写	光村	毛筆で書く学習のページでは、「考えよう」→「確かめよう」→「生かそう」→（お手本）という構成になっており、学習の流れが明確で、生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができる。また、生徒が書写で学んだことを日常に生かせるように、切り離せる硬筆練習帳「書写ブック」や「日常に役立つ書式」に収められている教材などが豊富に取り入れられている。さらに、書体の変化をまとめた「行書スイッチ」の設定や、文字の配列を意識させるための悪例の提示など、自然な流れで生徒が思考を表現できるように工夫されている。なお、墨の濃淡が再現された毛筆の手本もあり、生徒が筆脈や穂先の位置を意識しやすくなっている。
地理的分野	帝国	単元の導入では、写真や地図が豊富に掲載されており、単元全体の学習内容への興味を引き出す内容となっている。また、単元の振り返りでは、左側で学習内容を地図で整理し、右側で章や節の問いについて、思考ツールを活用しながら取り組める構成になっている。思考ツールについても多くの種類の思考ツールを掲載し、活用を促しており、この構成は、社会科における「見方・考え方」を育むことにつながるものである。さらに、「技能をみがく」として、地図の調べ方や書き方などがアニメーションも含めて、調べ学習で必要な技能を習得しやすい内容がある。
歴史的分野	帝国	単元の導入では、「タイムトラベル」として、当時の人々の暮らしをイラストで掲載しており、そこから生徒の疑問を引き出し、章や節の問いにつなげることができる。また、時代ごとの人々の生活の変化も見やすい。単元の振り返りでは、現在や SDG s とのつながりを考えられるような視点を紹介

		<p>している。このような構成は、生徒が歴史を学ぶ意義を感じながら学びを深めることにつながる。さらに、防災や人権など、現代的なテーマに沿った多様なコラムが掲載されており、生徒の歴史に関する興味・関心を引き出し、調べ学習にも活用できる内容が多い構成となっている。</p>
公民的分野	帝国	<p>単元の導入では、日常の暮らしの中から政治や経済に結びつくものを探して、章や節の問いにつなげることができる。単元の振り返りでは、図で知識を整理し、問いを考える構成となっており、生徒にとっても取り組みやすい。さらに、振り返るだけでなく、課題探究学習にもつなげられるよう SDGs と自分の住む地域の視点を示すなど、深い学びにつながる工夫がされている。多くの紙面で設定されている「アクティブ公民」では、多様なテーマを設定し、アニメーションも使いながら学びを促す内容を盛り込むなど、より実践的な学びを可能にする構成になっている。</p>
地 図	帝国	<p>地図を使った豊富な主題図が掲載されており、生徒が調べ学習を行う際に必要な情報がしっかりと網羅されている。また、日本との結びつきが重視されており、生徒が地図や統計データを見るときに、日本との結びつきを意識しやすい構成となっている。さらに、「地図で発見」として、地図を見る際の視点を示している。この工夫は、社会の「見方・考え方」を育むことを可能にし、生徒の自学自習にも活用しやすい。地図帳の使い方や要素を、二次元コードを読み取って、見ることができるアニメーションで表現するなど豊富なコンテンツも用意されている。</p>
数 学	啓林館	<p>数学的な見方・考え方につながる思考の在り方を「たいせつな考え方」として教科書に明示されていることが特徴の1つである。これを明示することで、生徒は数学の知識及び技能を個別に覚えるのではなく、どのような発想に基づいて作り上げられていくかを理解し、体系化された知識を築くことにつながる。同時に、明示された考え方は3年間共通した表現になっているため、新しい単元における知識を築く場面だけでなく、他の教科・領域においても発揮されるようになることが期待できる。</p> <p>また、多くの題材で解決すべき問いを自ら見いだしたり、一定の解決後にさらに別の視点から題材を見つめ直したりする工夫があることで、じっくりと考えを深めたり、多様な考えを生み出したりすることで、「学び合い」の質の高まりが期待される。</p>
理 科	啓林館	<p>この教科書は、自他の多様な思考や価値観を引き出し、相互</p>

			<p>作用のある「学び合い」を促進する内容が含まれている。学習の導入部には効果的な写真資料が使用され、生徒が自ら疑問や課題を設定し、仮説を立てて主体的に課題解決に取り組むことができるようになっている。これにより、協働的な問題解決能力が育まれ、多様な視点を尊重しながら学ぶ環境が整えられている。</p> <p>また、教科書は知識の概念化を促し、概念化された知識が未習の単元や総合的な学習の時間にも応用できるよう工夫されている。身の回りの事象や日常生活との結び付きに関する問いや、札幌市に関連する資料が掲載されており、理科の学びが実生活にどう生かされるかを実感できる内容となっている。これにより、生徒は学んだ知識を実際の課題解決に効果的に転移させることが可能である。</p>
音楽	一般	教出	<p>主体的に学び合うための活動例として掲載されている「Active!」を活用することで、曲の特徴を捉え、思いや意図をもって表現を工夫することが可能な内容となっている。鑑賞領域では、曲を比較して鑑賞することにより、音楽のよさなどを見いだすことが可能な内容となっている。また、札幌コンサートホールのパイプオルガンや時計台の写真が掲載されるなど、札幌のよさを生かした学習が可能な内容となっている。</p>
	器楽合奏	教出	<p>箏のページでは、爪のつけ方や親指による基本的な奏法などが分かりやすい角度の写真で解説されており、生徒が模倣しながら基礎的な技能を身に付けることが可能な内容となっている。また、楽器の仕組みや音色などの特徴を比較したり、楽器の背景にある文化や伝統を調べたりすることを通して、多様な音楽文化についての理解を深めることが可能な内容となっている。</p>
美術		日本文教出版	<p>1点目の理由は「学び合い」に適した題材を多く取り上げており、生徒がより深く考えるためには、どのような視点で見ればよいのかを明確に述べられているためである。</p> <p>2点目の理由は知識を獲得し、概念化するために必要な内容が、図や写真などを用いてわかりやすく述べられているためである。これにより生徒は学んだ知識を基にして、課題を解決するために効果的に授業を行うことができると考える。また、当教科書は言葉による解説も多く、様々な点で学びへの支援が充実した内容である。</p>
保健体育		大修館	<p>「今日の学習」「課題をつかむ」から始まる学習展開で、多様なものの見方や普段の行動を引き出すことができる内容</p>

			<p>となっている。実生活の課題の解決に必要な表やグラフ、コラムなどの資料が豊富に掲載されており、科学的な視点を持って解決し、知識の概念化を促すとともに、概念化された知識が未習の単元や総合的な学習の時間等において転移され、理解を深めることが可能な内容となっている。また、「学習のまとめ」や「特集資料」を活用することで、自他の多様な思考や価値観を引き出し、相互作用のある「学び合い」に課題を解決することが可能な内容となっている。</p>
技術 ・ 家庭	技術分野	開隆堂	<p>課題の設定から評価までの学習の流れや取組例が実習例で示され、生徒は主体的な課題解決を図ることが可能な内容となっている。また、「アイデアを実現するためのヒント」として紹介しているページは分かりやすく、生徒の創造性を育む要因となる事が考えられる。</p> <p>なお、技術と SDGs を関連させた例が掲載されており、「学び合い」をとおして、多様な価値観を交流し協働的に課題の解決に取り組むことができる内容となっている。</p> <p>さらに、知識として獲得する部分と、思考を働かせて解決に向かう部分のページの作り分けが明確であり、教科書を使って課題を解決する時に、振り返りやすい構成となっている。</p>
	家庭分野	開隆堂	<p>課題を見付け、課題に応じた多様な取組、進め方、ふり返りまでの一連の流れが分かりやすく示されている。また、生活の具体的な場面や生活の中から考え、実践するために「やってみよう」が設けられ、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような内容になっている。実習例では、様々な事例が載せられていたり、多様な立場の人々や暮らし方なども掲載されていたりしており、そこから様々な視点、多様なものの見方や考え方を引き出すことができる内容となっている。</p> <p>全体的には、科学的根拠が視覚的に理解できるよう、わかりやすいイラスト、図、写真等の資料が用いられているため、知識の概念化を促すことができると考えた。</p>
英 語		東京書籍	<p>以下3点において本校の研究推進の基盤となる「学び合い」を促す観点から他社の教科書よりも本校の生徒にとって適した教科書と判断した。</p> <p>1、目的、場面、状況を明確に設定した場面シラバスとしての活用がしやすい作りであり、場面について適切な表現を学び合う学習が可能なこと。</p> <p>2、小学校との接続に明確なコンセプトが示されており、小学校の学びを中学1年生に重点を置いて接続を強く意識されていると判断できること。</p>

		3、教科書の内容を確認するステップが適切であり、生徒が自学を進める際にわかりやすい組み立てになっていること。
道徳	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒どうしで話し合いながら身の回りの「あたりまえ」について問い、答えを求める楽しさを味わうことができる内容となっており、本校が大切にしている「学び合い」を展開する上で適している。</li> <li>・学びの見通しをもったり、振り返ったりすることで、学んだことが、これからの人生につながっていくか組み込まれている構成である。</li> </ul>